

シラン

Bletilla striata (Thunb.) Rchb. f.

全国カテゴリー；準絶滅危惧

【選定根拠】 全ての個体群で強い捕獲・採取圧により減少

【形態】 日当たりよいやや湿った山の斜面に生育する地生の多年草。横に並ぶ偽球茎から高さ30～70cmの茎を出す。葉は硬い草質、無毛、長披針形、先端鋭頭、長さ20～30cm。4～5月に花茎の先満に紅紫色の花を3～7個つける。がく片と側弁は狭長楕円形、唇弁は楔状倒卵形、3裂、中裂片は波状縁。

【分布】 東北地方南部以南の本州、四国、九州、沖縄。国外では中国、台湾に分布する。

【県内の分布、生育状況】 いわき市高久に生育する。

【特記事項】 生育地の適切な保全を行うとともに、観賞用の採取・販売をしないことが望ましい。

【主要文献】

福島県植物誌編さん委員会．1987．福島県植物誌．481pp．福島県植物誌編さん委員会．いわき．

マメツタラン

Bulbophyllum drymoglossum Maxim.

全国カテゴリー；絶滅危惧 類

【選定根拠】 全ての個体群で強い捕獲・採取圧により減少

【形態】 樹幹または岩上(福島県ではすべて岩上)に着生する常緑多年草。細い根室が基物上を匍匐し、マメツタを小さくしたような葉(長さ7～13mm)をまばらにつける。葉の下に偽球茎があるので、マメツタと簡単に区別できる。葉は広卵形、円頭、革質多肉で表面光沢がある。5～6に偽球茎から長さ7～10mmの花茎を側生し、その先端に1個の花をつける。がく片は広披針形で長さ7～8mm、側弁は長い楕円形、黄色。

【分布】 本州(福島県以南)、九州。

【県内の分布、生育状況】 原町市、いわき市平、いわき市背戸峨廊

【生育に影響を与えている要因】 園芸採取、ダム建設

【特記事項】 生育地の適切な保全を行うとともに、観賞用の採取・販売をしないことが望ましい。

【主要文献】

福島県植物誌編さん委員会．1987．福島県植物誌．481pp．福島県植物誌編さん委員会．いわき．

